

〈目指す学校像〉

～そこに美がある～「挨拶・清掃・歌声」を大切にする学校

合唱祭、素晴らしい歌声に感動！

10月18日、ウエスタ川越を会場に、令和5年度の大東中学校合唱祭が行われました。10月に入りインフルエンザが広がる中で、どのクラスも仲間同士のフォローを大切に、一生懸命練習してきた成果を見事に発揮していました。歌声は心の奥にまで響くものです。歌詞に込められた思いや情景を頭に浮かべながら、心から心への歌声を聴くことができました。指揮者、伴奏者も頑張りましたね、どのクラスにも惜しみない拍手を送りたいと思います。また、運営については合唱祭実行委員の生徒がとてもよく取り組んでくれました。実行委員の皆さん、ありがとうございました。

なお、川越市の市内音楽祭が11月15日に開催されますが、大東中からは3年1組が参加します。素晴らしい合唱をウエスタ川越のホールいっぱい響かせてきてください。



3年1組 合唱曲「信じる」

11月の学校朝会(校長講話)より「大東中の良さや伝統を磨く」(10/31)

★学校朝会で大東中のよさや伝統について、3年生との校長面談を受けて話をしました。一読ください。

先日、第75期の生徒会本部役員に任命証を交付しました。第74期のスローガンは「万里一空 思いを紡ぐ・笑顔を結ぶ」でした。皆さんは、このことを追求してこれましたか。生徒会とは皆さんで創るものです。この後、第75期の皆さんが新たなスローガンを考えてくれると思いますが、今後の大東中学校生徒会の益々の充実と発展を期待しています。

さて、前回の朝会では自分らしさということについて話をしました。今日は、大東中の生徒の皆さんにとっての「大東中らしさ」について考えたいと思います。

皆さんは大東中らしさとは何だと思えますか？「らしさ」とは、すなわち「個性」とも言います。個性とは「誰からも認められるその人のよさ」を指します。人と違うことを指して個性とは言いません。そこで、2学期に入ってから3年生との校長面談を行いました。その中において「大東中の良さ」を尋ねてきました。以下にそのうちのベスト5を挙げてみます。

- 1位は「挨拶がしっかりできること」でした。普段も気持ちの良い挨拶をしてくれる人が多いですね。
- 2位は「無言清掃にしっかり取り組めること」でした。清掃中の静けさの中で皆さんが感覚を研ぎ澄ましていることに感心しています。
- 3位は「行事に一生懸命取り組めること」でした。先日の合唱祭も素晴らしかったですね。こうしてみると、ベスト3は大東中の伝統として常に言っている「3つの美 挨拶・清掃・歌声」そのものです。これは大変うれしく思います。
- 4位は「生徒同士がとても仲が良いこと」です。男女、学年関係なく仲が良いという点を挙げてくれました。これは仲間を大切に、いじめなどは絶対にしないということですね。大東中の誇りとなるよう一人一人の自覚と意識の向上が大切です。
- 5位です。5位は「先生と生徒の距離が近い」ということでした。先生たちは「大人」ですが、皆さんにとって1日のうちでもっとも長い時間接する身近な「大人」です。皆さんが親近感を感じているということはとても嬉しいことです。先生たちも「大人」として皆さんにとって良い手本となるようにそのことを心がけ、これからも頑張りたいと思います。皆さんと先生との信頼関係を大切にして大東中学校の良さを伸ばしていきましょう。

このように大東中の良さは、そのまま大東中の「伝統」として受け継がれるものです。3年生には1年生の時にも話しましたが、「伝統は守るものではなく磨くもの」です。卒業していった先輩たちが築いてきた大東中の良さを、今、自分たちがさらに磨きをかけて美しくしていくことが大切です。

今日話した大東中の良さベスト5、どれも大切なもので大東中のよき「伝統」です。新たな本部役員のもと、これからも大東中の伝統をより美しく磨いていきましょう。